

議事録

会議名：第42回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2012年12月8日PM1時30分より
- 場所：広島県立総合体育館・中会議室
- 構成員：36名
- 参加者：湯村正仁、渡邊道徳、小倉 肇、藤原崇郎、木原資裕、榑 康守、福井悦郎、草間益良夫、村井慎治、山神眞一、石井博貞、境 英俊、竹内善一、廣畑栄三、宮本理幸、矢野宏光、田久保竜馬、坂口堅太、越智拓也、式地淳史、瓜生朋実、筒井智輝、氏部崇之、矢野嵩晃、小笠原優衣、山田真理子、高木春香、古川正悟、木村優介、嶋崎舜悟、井手隆介、石底大海、中野沙耶（以下委任状により出席と見做す）
大城戸 功、河内 泉、香川直己、青木亮祐、新濱華帆、以上38名、
欠席者：0名

オブザーバーとして、近藤裕樹、菱川創太

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。
慣例に倣い会長の湯村正仁を議長として議事が進められた。

●記録

氏名：坂口堅太

E-mail：info@chushi.xsrv.jp（不明点はこちらへ）

Summary：

- 議題1：第41回理事会議事録確認
- 議題2：幹事会報告（学生役員改選・再加盟の報告）
- 議題3：全日理事会・常任理事会報告（ホームページ、オープン大会、剣道有功賞等の報告）
- 議題4：全日本オープン大会（主管：中四学連）について
- 議題5：平成25年度大会について（日程及び審判長）
- 議題6：各大会における審判員の各県割り当て人数について
- 議題7：リーゼミについて
- 議題8：平成25年度予算案
- 議題9：剣友会（中四学連・剣友剣道大会）について
- 議題10：その他

議事

1. 第41回理事会議事録確認

第41回理事会議事録を異議なく承認した。

2. 中四幹事会報告

報告者：田久保竜馬

- (1) 先輩役員改選について
 - ・平成24年10月から平成27年9月までの次期先輩理事の改選推薦されたことが承認された。
- (2) 学生役員改選について
 - ・幹事長に広島大学3回生田久保竜馬、副幹事長に広島大学3回生越智拓也、同じく副幹事長に愛媛大学3回生坂口堅太が就任した。また、その他役員も配布の役員名簿のとおり就任したことが報告された。
- (3) 連盟脱退について
 - ・東亜大学が再加盟申請がされ、承認された。

3. 全日理事会・常任理事会報告

報告者：菱川創太

報告者：草間益良夫、木原資裕

全日理事会・常任理事会議（平成24年10月27日）

- (1) 常任理事・理事・会長指名理事・専門委員会委員について
 - ・専門委員会の構成人数は、監事を含めて現在31名であるが、来年度以降は、これを23名とする。そのために、各専門委員会に委員長の指名で参加している専門委員会委員から8名の削減を考えている。
- (2) 総務委員会報告について
 - ・中四国連盟が管理している「<http://www.japangakuren.jp/>」のアドレスに今回作成した当連盟のHPのリンクをはるにより、当連盟の「<http://gakusei-kendo.com>」へアクセスできるようにしたとの補足報告があった。YahooやGoogleなどの検索エンジンで「<http://gakusei-kendo.com>」が1番目に表示されるよう「<http://www.japangakuren.jp/>」からの移行が完了するまでの期間1年間の「ドメイン代理使用費用」として、全日本学生剣道連盟が中四国連盟へ、1年間のドメイン登録費用相当分（概算3,500円/年）を負担することが承認された。
- (3) 審判委員会報告について
 - ・最近、タビ・サポーターに関する違反者が多発したため、タビ・サポーターに関する注意事項が新たに追加されることになった。審判会議資料の【その他】の「4. タビ・サポーターの使用許可」に「テーピング・タビ・サポーターを許可なく使用した場合は、負けとする」を加える。
 - ・審判会議資料の2、試合方法の中の「勝数」の表記が「勝者数」に変更された。
 - ・監督会議資料のその他の円陣の内容が「試合直前の試合場近くにおける円陣行為を禁ずること」と変更された。
- (4) 事業委員会報告について
 - ・60周年記録誌の作成に関して、北信越連盟の進捗状況の報告がなされた。発行については諸般の事情により当初の予定から約1か月遅れ、2012年12月になったことが報告された。それに伴い最終支払が12月になることから、11月の常任理事会で仮決算による会計報告を行うことが報告された。

全日常任理事会議（平成24年11月10日）

- (1) 総務委員会報告について
 - ・「守ろう；行儀・作法と礼節」に関する達成の実態について各地域連盟大会および全日本大会での実態も含めて書き込まれた表、および委員長会議で検討された全日本大会での実態のみをまとめた一覧表に基づき検討を行った。今回の常任理事会では、全日本大会での実態をまとめた一覧表のみ提出することとした。
 - ・栗原総務委員長より、資料の説明がされ、国歌斉唱について改善の必要があるとの指摘があり、審議の末、現状把握のため各地域連盟から所属の大学へ以下の様なアンケートを実施することとした。
 - ・全日本学生剣道連盟からの全剣連有功賞推薦候補者について平成24年度第17回全剣連剣道有功賞の推薦候補者については、その推薦状を鳥居会長のご査収を受けた後、申請期限である9月7日までに全剣連武安会長宛提出していたが、11月3日に全剣連から柴山晃進先輩（78歳、九州連盟）が受賞されたことが発表された。

(2) 事業委員会報告について

- ・来年度大会日程等の予定は、以下のとおりである。
 - ・選手権大会 : 7月6日(土)～7日(日) 第1候補
6月29日(土)～30日(日) 第2候補 (申請予定) 場所:大阪府立体育会館
 - ・優勝大会 : 11月4日(月・祝) 場所:日本武道館
 - ・女子優勝大会: 11月10日(日) 場所:春日井市総合体育館
- ・将来的には男子優勝大会開催は、11月の第三週で調整が進んでいる。

(3) 財務委員会

- ・部員登録は昨年の11,274名から10,763名と511名の減少となった。
- ・オープン大会予算案の提出締め切り平成25年1月15日。
- ・平成25年8月の審判講習会の予算について、会場の冷房代を考えて欲しい旨発言があった。

(4) 審判委員会について

- ・タビ・サポーター類の革製は禁止し、布製のみで統一する。平成25年度以降の全日本大会では竹刀検量場所の横にタビ・サポーター類の検査場所を設ける。

(5) その他

- ・中四国連盟が管理している「<http://www.japangakuren.jp/>」について全日本学生剣道連盟からお願いの文書が来ている。この件に関して、平成14年から、全日本の情報発信をしてきた。「japangakuren.jp」に統合も考慮されたが、「<http://gakusei-kendo.com/>」に統一することになり、これを機に中四学連としての発信を取りやめることになった。

4. 全日本オープン大会 (主管: 中四学連) について

報告者: 石井博貞、越智拓也

- ・第8回全日本学生剣道オープン大会の予算案について審議され全日本に提出されることが了承された。
- ・全日本に要望する3つの運営方法について議論された。
 1. 今までの通り、開会式を正午から行い、1日目に極力予選リーグを済ませ、2日目に決勝トーナメントを行う。
 2. 開会式を午後二時からに繰り下げ、1日目に女子の2カテゴリ、及び男子二段以下を決勝・表彰まで行い、2日目に男子三段以上を行う。
 3. 参加申込みを今までの地域連盟を通す方法とwebとで併用で行うこと。議論の結果、結論が出なかった。最終的には如何に参加者を増やすかとの問題である。
- ・湯村会長名で他の地域連盟に参加者増数のお願いをすることになる。
- ・中四学連の参加者を増やす努力をすることになる。

5. 平成25年度大会について (日程及び審判長)

6. 各大会における審判員の各県割り当て人数について

報告者: 石井博貞、矢野宏光

(1) 25年度事業計画

- | | | | |
|---------------|---------|----|-----------|
| ・リーダーズセミナー | 3/9～11 | 決定 | 江田島 |
| ・中四国学生剣道選手権大会 | 5/19 | 希望 | 愛媛県武道館 |
| ・西日本大会 | 5/25～26 | 予定 | 福岡市民体育館 |
| ・中四国学生剣道優勝大会 | 8/25 | 決定 | 桃太郎アリーナ |
| ・中四国学生剣道新人戦大会 | 10/6 | 希望 | 広島県立総合体育館 |
- (新人戦の日程は後に10月13日に変更となった)

(2) 平成25年度審判長について

- ・安岡 孝先輩にお願いすることが提案され、了承された。

(1) 平成25年度選手権大会及び優勝大会

- ・選手権大会について別紙の通り、各県の割り当て人数案が提案され、了承された。
- ・優勝大会の前日及び当日に全剣連による六段・七段の昇段審査が高松予定されている。よって、香川県連に所属する教員等がかり出されることが予想され、香川県の審判員割り当てを考慮した原案を5月の理事会に提出することになった。

7. リーゼミについて

報告者：式地 淳史

- ・リーゼミが平成25年3月9日から11日まで広島県の国立江田島青少年自然の家で行われると報告された。
- ・講師は、藤原崇郎先輩（後に大城戸 功先輩に変更された）で行われる予定である。

8. 平成25年度予算案

- ・今年度の予算案に関しては、各自で資料に目を通し、疑義があった場合は、メールで知らせる。

9. 中四学連剣友剣道大会について

報告者：村井 慎治

- ・来週土曜日に広島経済大学体育館において、中四学連剣道大会が開催される。
- ・広島経済大学の学部長の安蘇先生のご協力で体育館の使用料が無料となった。

10. その他

- ・全日本学生剣道連盟の理事会が学生主体となって運営されることになり、中四学連もその運営方法を検討するよう会長から指示があった。
- ・平成25年度は60回の節目の回数をむかえるので10年ごとの功労賞を顕彰する。5月の理事会で決定し、8月の岡山大会で功労賞表彰を行いたい。

以上の議事を終え、本会は午後15時02分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成24年12月8日

中四国学生剣道連盟 第42回理事会

署 名 人 廣 畑 栄 三

署 名 人 坂 口 堅 太



次回 MTG

日 時：2013年5月18日

場 所：愛媛県武道館